

合同開催

第29回腹腔鏡内視鏡合同手術研究会 (LECS 研究会)

LECS 関連手技がもたらす未来の治療

第18回先進内視鏡治療研究会 (J-CASE)

AI がもたらす診断・治療革新

会 期：2025年11月1日(土)

会 場：アリストンホテル神戸

LECS 研究会

当番世話人：平澤 欣吾

横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部 部長

佐藤 渉

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター・外科

J-CASE

当番世話人：阿部 展次

杏林大学医学部 消化器・一般外科 教授



合同開催にあたって

本日は、「LECS 研究会」と「J-CASE」が初めて合同で開催される歴史的な一日にご参集いただき、心より御礼申し上げます。両会は、これまで歩んできた道こそ異なれど、目指している方向は常に一つ——すなわち、患者さんにとってより低侵襲で、安全かつ確実な治療を実現するために、臨床現場からイノベーションを生み出し続けることでした。LECS 研究会は外科と内視鏡の垣根を越えた協働のモデルを築き、J-CASE は診断・治療・デバイス・教育・運用までを横断する発想で実装力を磨いてきました。両者が同じテーブルに集い、互いの強みを重ね合わせることで、「発想」と「実装」が同時進行する、より豊かな学びの場が生まれる——その確信が、本合同開催の出発点です。

イノベーションは、奇抜さやスピードだけで評価されるものではありません。合併症を減らし、再発を防ぎ、患者さんの日常を一日でも早く取り戻す——そうした“当たり前”を一段引き上げる地道な改良の積み重ねにこそ、医療の革新は宿ります。術前評価の標準化、術中デバイスの最適化、縫合・閉鎖の確実性、周術期管理の質の向上、トレーニング体系の整備、アウトカムの可視化。いずれも単独の分野では完結しません。外科・内視鏡・放射線・病理・麻酔・看護・ME——多職種の視点が交わりはじめて、臨床は次のステージへと前進します。

近年、AI やデジタル技術の進展は、画像の解釈、術式選択の意思決定、術者支援、術後フォローアップに至るまで、実装の可能性を大きく広げました。しかし、テクノロジーの価値は、それを用いて誰がどの患者さんに、どのような文脈で使いこなすかで決まります。本研究会では、最先端の知見をただ“知る”にとどめず、自施設の文脈へ“翻訳”し、明日からの診療を変える具体策へと落とし込む議論を重ねてまいりたいと考えています。成功例だけでなく、うまくいかなかった経験や悩ましいケースも含めて率直に語り合い、暗黙知を共有する——その積み重ねが次の標準を形づくりします。

本日のプログラムは、基礎から応用、教育から仕組みづくりまで、広く深くカバーするよう準備いたしました。ご登壇の先生方、座長の先生方、協賛各社、そして準備に尽力いただいた運営・事務局の皆さまに厚く御礼申し上げます。参加される一人ひとりが「持ち帰れる何か」を見いだし、明日の臨床に小さな変化を起こす——その小さな変化の総和こそが、患者さんの利益を最大化し、領域の未来を押し広げる原動力になります。

J-CASE と LECS 研究会は、本日の合同開催を単発のイベントではなく、互いの知を持続的に循環させる“場”として育ててまいります。分野や立場を超えてつながり、臨床を一步步つ良くなっていく。その営みが明確な成果として結実し、次世代へと受け渡されることを願ってやみません。どうか最後まで活発なご討議を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年10月1日

第29回腹腔鏡内視鏡合同手術研究会 (LECS 研究会)

当番世話人 **平澤 欣吾**

横浜市立大学附属市民総合医療センター
内視鏡部 部長

佐藤 渉

横浜市立大学附属市民総合医療センター
消化器病センター・外科

第18回先進内視鏡治療研究会 (J-CASE)

当番世話人 **阿部 展次**

杏林大学医学部 消化器・一般外科 教授

日 程 表

会場：アリストンホテル神戸（5F・カスティーリアホール）

15:30 ~ 15:40	両研究会当番世話人挨拶 阿部 展次、平澤 欣吾、佐藤 渉
15:40 ~ 15:55	LECS研究会 基調講演 「胃粘膜下腫瘍に対するLECSの短期・中期成績 —多施設症例集積研究の結果報告—」 座長：熊谷 厚志 演者：橋本 佳和
15:55 ~ 16:45	LECS研究会 一般演題 テーマ1：「LECS進化論：工夫と変法、そして応用拡大 —食道・十二指腸・大腸への展望」 テーマ2：「“切る”を再定義する：EFTRの現在地と未来像」 座長：佐藤 渉、大園 研
16:45 ~ 16:55	休憩
16:55 ~ 17:10	J-CASE 基調講演 「AIが切り拓く医療の新時代 —臨床導入に立ちはだかる課題とは—」 座長：齋藤 豊 演者：平澤 俊明
17:10 ~ 17:55	J-CASE ワークショップ テーマ1：「AIを用いた内視鏡診断・治療」 テーマ2：「外科領域におけるAIの応用」 座長：岡 志郎、白下 英史
17:55 ~ 18:20	合同セッション 「J-CASEとLECS研究会の過去・現在・未来」 座長：阿部 展次、平澤 欣吾 指定演者：中島 清一、炭山 和毅 比企 直樹、布部 創也
18:20 ~ 18:25	閉会挨拶 阿部 展次、平澤 欣吾、佐藤 渉

プログラム

Program

15 : 30 ~ 15 : 40

■両研究会当番世話人挨拶

当番世話人：阿部 展次 (杏林大学医学部 消化器・一般外科 教授)
 平澤 欣吾 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部 部長)
 佐藤 渉 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター・外科)

15 : 40 ~ 15 : 55

■LECS 研究会 基調講演

座長：熊谷 厚志 (北里大学医学部 上部消化管外科学)

胃粘膜下腫瘍に対する LECS の短期・中期成績

ー多施設症例集積研究の結果報告ー

杏林大学医学部消化器・一般外科 / 杏林大学医学部附属杉並病院消化器外科 橋本 佳和

15 : 55 ~ 16 : 45

■LECS 研究会 一般演題

テーマ 1 : 「LECS 進化論：工夫と変法、そして応用拡大——食道・十二指腸・大腸への展望」

テーマ 2 : 「“切る”を再定義する：EFTR の現在地と未来像」

座長：佐藤 渉 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター・外科)
 大圃 研 (NTT 東日本関東病院 消化管内科)

L-1 D-LECS の治療戦略と、適切な内視鏡的切除の選択

がん研有明病院 上部消化管内科 山本 浩之

L-2 S 状結腸脂肪腫に対する LECS による結腸局所切除術の経験

高槻赤十字病院 外科 深山 華子

L-3 虫垂開口部腫瘍に対する LECS の治療成績の検討

NTT 東日本関東病院消化管内科 木村 友哉

L-4 当院における胃 GIST に対する腹腔鏡・内視鏡合同胃局所切除術 (LECS) の治療成績

- 将来的な EFTR 導入に向けて -

多根総合病院 加納 由貴

L-5 地方一般病院における内視鏡的全層切除術 (EFTR) の導入経験

国立病院機構岡山医療センター 消化器内科 万波 智彦

L-6 術前バーチャルリアリティ支援による安全な胃内視鏡的全層切除術と適切な閉鎖戦略

香川大学病院 消化器神経内科学 西山 典子

Program

16:45~16:55 休憩

16:55~17:10

■ J-CASE 基調講演

座長：齋藤 豊 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 消化管内視鏡)

AIが切り拓く医療の新時代
—臨床導入に立ちはだかる課題とは—

がん研究会 有明病院 上部消化管内科 平澤 俊明

17:10~17:55

■ J-CASE ワークショップ

テーマ1：「AIを用いた内視鏡診断・治療」

テーマ2：「外科領域におけるAIの応用」

座長：岡 志郎 (広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学)

白下 英史 (大分大学 高度医療人育成講座)

J-1 大腸画像強調内視鏡診断 (JNET分類) 支援リアルタイムAI装置の開発

広島大学病院 消化器内科 森元 晋

J-2 近赤外分光法を用いた内視鏡医の大腸病変検索時の脳血流変化への影響

東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 伊藤 守

J-3 早期直腸癌に対してMixed Reality (MR) 技術による術中ナビゲーションを用いて内視鏡的粘膜下層剥離術を行った一例

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 魚住 健志

J-4 腹腔鏡下大腸癌手術における解剖学的ランドマーク教示システムの開発

大分大学 高度医療人育成講座 白下 英史

J-5 鼠径部子宮内膜症に対してAR (Augmented Reality) を使用した2例

杏林大学 消化器・一般外科 (上部消化管外科) 竹内 弘久

J-6 患者発言の自然言語解析による術後合併症予測の試み

Prediction of Postoperative Complications Using Natural Language Analysis of Patient Statements

大阪大学 消化器外科学、大阪国際がんセンター がん医療創生部 春名 健伍



Program

17:55~18:20

■合同セッション

「J-CASE と LECS 研究会の過去・現在・未来」

座長：阿部 展次 (杏林大学医学部 消化器・一般外科 教授)

平澤 欣吾 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部 部長)

大阪大学医学系研究科 次世代内視鏡治療学共同研究講座 中島 清一

東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 炭山 和毅

北里大学医学部 上部消化管外科学 比企 直樹

公益財団法人がん研究会有明病院 胃外科 布部 創也

18:20~18:25

■閉会挨拶

当番世話人：阿部 展次 (杏林大学医学部 消化器・一般外科 教授)

平澤 欣吾 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部 部長)

佐藤 渉 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター・外科)